

業績:古川 隼士				
題目	発行年月	雑誌名・講演会名・学会名等	著者名	所属
【論文】				
(1) Genotypic analysis of enterococci isolated from fecal-polluted water from different sources by pulsed-field gel electrophoresis (PFGE) for application to microbial source trackin	in press	Journal of Applied Microbiology, 110, 688-696.	Takashi FURUKAWA Hiromi TAKAHASHI Terutoyo YOSHIDA Yoshihiro SUZUKI	University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki
(2) Application of PFGE to source tracking of fecal pollution in coastal recreation area: A case study in Aoshima Beach, Japan	2011	Journal of Applied Microbiology, 110, 688-696.	Takashi FURUKAWA Terutoyo YOSHIDA Yoshihiro SUZUKI	University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki
(3) 沿岸域から単離した腸球菌のPFGE法による遺伝子型解析	2011	環境技術, 40, 138-143.	古川隼士 吉田照豊 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部
(4) Biota of fecal bacteria concentrated in the stable foam formed along the water's edge in coastal zones	2010	Bubble Science, Engineering and Technology	Takashi FURUKAWA Terutoyo YOSHIDA Yoshihiro SUZUKI	University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki
(5) 海水との混合による都市河川水中のふん便性細菌の挙動に関する基礎的検討	2010	環境技術学会誌	古川隼士 田中昭彦 吉田照豊 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部
(6) Residual of 17β-estradiol in digestion liquid generated from a biogas plant using livestock waste	2009	Journal of Hazardous Materials, 165, 677-682	Yoshihiro SUZUKI Atsushi KUBOTA Takashi FURUKAWA Kazuhiro SUGAMOTO Yoki ASANO Hiromi TAKAHASHI Tomoo SEKITO Yutaka DOTE Yasuhiro SUGIMOTO	University of Miyazaki University of Miyazaki
(7) Removal of noroviruses from municipal wastewater by foam separation using dispersed air-bubbles and surface-active substances	2009	Separation Science and Technology, 44, 569-584	Yoshihiro SUZUKI Shougo NARIMATSU Takashi FURUKAWA Thoru MEKATA Tomoya KONO Masahiro SAKAI Toshiaki ITAMI Hiroyuki KATAYAMA	University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki The University of Tokyo
(8) Removal of bacteria from coastal seawater by foam separation using dispersed air-bubbles and surface-active substances	2008, 1	Journal of Bioscience and Bioengineering, 105, 383-388	Yoshihiro SUZUKI Nobuaki HANAGASAKI Takashi FURUKAWA Terutoyo YOSHIDA	University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki
(9) 河口域の環境調査における溶存酸素測定の見直し	2007, 8	用水と排水, 49, 53-58	鈴木祥広 原村優子 古川隼士	宮崎大学工学部 宮崎大学工学部 宮崎大学工学部
(10) 青島漁港周辺水域の細菌学的調査	2007, 8	水環境学会誌, 30, 579-601	鈴木祥広 花ヶ崎宣昌 高橋寛敬 古川隼士 吉田照豊	宮崎大学工学部 宮崎大学工学部 宮崎大学工学部 宮崎大学工学部 宮崎大学農学部
【参考論文】				
(1) 河川水と海水のバッチ式混合実験におけるエストロゲンの挙動	2009, 9	宮崎大学工学部紀要, 38	古川隼士 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部
【学会発表】				
(1) PFGE法を用いたふん便性細菌の汚染源追跡: 大分県スバビーチにおけるケーススタディ	2011,3.14	平成22年度日本水環境学会九州支部研究発表会	古川隼士 高見徹 吉田照豊 鈴木祥広	宮崎大学大学院 大分高専 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部
(2) 沿岸域レクリエーション用水域におけるふん便性細菌の実態調査	2010, 11.12-14	第47回環境工学研究フォーラム	古川隼士 川畑勇人 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学大学院 宮崎大学工学部
(3) 水環境における薬剤耐性緑膿菌の実態調査	2010, 9.1-3	第65回土木学会年次学術講演会	梶井翔太 鈴木祥広 古川隼士 吉田照豊	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部 宮崎大学大学院 宮崎大学農学部
(4) PFGE法を用いた沿岸域レクリエーション用水域のふん便汚染源追跡	2010, 9.1-3	第65回土木学会年次学術講演会	古川隼士 吉田照豊 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部
(5) Microbial source tracking of fecal pollution using PFGE in coastal beach, Korea (BUGB)-Japan	2010,8.26-28	2010 Joint Seminar on Civil Engineering	Takashi FURUKAWA Terutoyo YOSHIDA Yoshihiro SUZUKI	University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki
(6) Source tracking of fecal pollution in coastal recreation area using PFGE	2010,6.25-26	Water and Environment Technology Conference 2010 (WET2010)	Takashi FURUKAWA Terutoyo YOSHIDA Yoshihiro SUZUKI	University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki
(7) 沿岸域レクリエーションエリアにおける細菌学的調査	2010,3.18	平成21年度日本水環境学会九州支部研究発表会	古川隼士 川畑勇人 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学大学院 宮崎大学工学部
(8) PFGE法による沿岸域から単離した腸球菌の遺伝子型解析: ふん便汚染源追跡のツール	2010,3.15-17	第44回日本水環境学会年次学術発表会	古川隼士 吉田照豊 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部
(9) Genotypic characterization of enterococci collected from a coastal zone by pulsed-field gel electrophoresis (PFGE) (Oral presentation)	2009, 10.18-22	The 3rd IWA-ASPIRE Conference & Exhibition	Takashi FURUKAWA Terutoyo YOSHIDA Yoshihiro SUZUKI	University of Miyazaki University of Miyazaki University of Miyazaki
(10) 発生源の異なるふん便汚染水試料から単離した腸球菌のパルスフィールド電気泳動法による遺伝子型解析: 汚染源追跡手法のツール	2009, 9.14-15	第12回水環境学会シンポジウム	古川隼士 吉田照豊 高橋寛敬 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部 宮崎大学工学部
(11) 河口・沿岸水からの腸球菌の単離・同定に関する基礎的検討	2009, 9.2-4	第64回土木学会年次学術講演会	古川隼士 吉田照豊	宮崎大学大学院 宮崎大学農学部

(12) 都市河川水と海水の混合実験における細菌の挙動	2009, 2.28	平成20年度日本水環境学会九州支部研究発表会	鈴木祥広 田中昭彦 古川隼士 鈴木祥広	宮崎大学工学部 宮崎大学工学部 宮崎大学工学部 宮崎大学工学部
(13) 沿岸域レクリエーションエリアにおけるふん便性細菌の実態調査	2009, 2.28	平成20年度日本水環境学会九州支部研究発表会	川畑勇人 古川隼士 吉田照豊 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学大学院 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部
(14) 海浜の波打ち際において形成される安定泡沫に濃縮されるふん便性細菌の調査	2008, 11.28-30	第45回環境工学研究フォーラム	古川隼士 川畑勇人 高橋寛敬 吉田照豊 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学大学院 宮崎大学大学院 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部
(15) バイオガスプラントにおけるエストロゲンの実態調査と削減技術の検討	2008, 9.10-12	第63回土木学会年次学術講演会	古川隼士 久保田淳 菅本和寛 浅野陽樹 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部 宮崎大学工学部 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部
(16) 粉末活性炭注入・凝集沈殿法による下水二次処理水からのエストロゲンの除去	2008, 3.19-21	第42回日本水環境学会年会	古川隼士 菅本和寛 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部 宮崎大学工学部
(17) 酵素免疫測定法による畜産排水中の17β-エストラジオール抱合体の測定	2008, 3.8	平成19年度土木学会西部支部研究発表会	久保田淳 古川隼士 浅野陽樹 高橋ひろみ 鈴木祥広	宮崎大学工学部 宮崎大学大学院 宮崎大学農学部 宮崎大学農学部 宮崎大学工学部
(18) 粉末活性炭注入・凝集沈殿法によるエストロゲン除去の検討	2008, 3.8	平成19年度土木学会西部支部研究発表会	古川隼士 菅本和寛 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部 宮崎大学工学部
(19) 河川水中の溶存有機鉄錯体と懸濁物質が海水混合域においてエストロゲンの挙動に及ぼす影響	2007, 11.16-18	第44回環境工学研究フォーラム	古川隼士 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部
(20) 畜産廃棄物利用施設のバイオガスプラントにおけるエストロゲンの実態調査	2007, 9.12-14	第62回土木学会年次学術講演会	古川隼士 鈴木祥広 浅野陽樹	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部 宮崎大学農学部
(21) 都市河川水と海水の混合実験におけるエストロゲンの挙動	2007, 3.15-17	第41回日本水環境学会年会	古川隼士 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部
(22) 河口域における河川水中の懸濁物質のエストロゲンの挙動に与える影響	2007, 3.10	平成18年度土木学会西部支部研究発表会	古川隼士 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部
(23) 海水混合域における河川水中のエストロゲンの挙動	2006, 9.20-22	第62回土木学会年次学術講演会	古川隼士 鈴木祥広	宮崎大学大学院 宮崎大学工学部
(24) 海水混合による都市河川水中のフルボ酸鉄の凝集とエストロゲンの動態との関係	2006, 3.4	平成17年度土木学会西部支部研究発表会	古川隼士 中村孝洋 鈴木祥広	宮崎大学工学部 宮崎大学大学院 宮崎大学工学部
【受賞歴】				
平成22年度日本水環境学会九州支部発表会優秀講演者賞	2011, 3			
木学会平成22年度全国大会第65回年次学術講演会優秀講演者賞	2010, 9			
第12回水環境学会シンポジウム博士研究奨励賞	2009, 9			
第45回環境工学研究フォーラム優秀ポスター発表賞	2008, 11			
平成19年度土木学会西部支部研究発表会優秀講演者賞	2008, 3			